

お願いとご注意

カタログを正しくご利用いただくために
必ずご覧ください。

■価格について

- ・表示価格は設計価格になります。
- ・設計価格は 2021 年 9 月 1 日現在のものです。
- ・設計価格には、施工費、加工費、取付費、搬入費および運賃は含まれておりません。運賃は別途請求となります。
- ・設計価格には、消費税は含まれておりません。消費税は別途加算となります。
- ・商品により仕様や価格など予告なく変更する場合があります。そのため最新の情報は当社ウェブサイトでご確認いただくか、当社営業所までお問い合わせください。

■商品ご選定の際は

カタログの商品写真は印刷のため、実際の商品とは色・柄が異なる場合がございます。
ご注文前に、カットサンプルをお取り寄せの上ご確認ください。または、お近くのショールームにて実際の商品をご確認いただくことをお勧めいたします。カットサンプルはホームページからご請求いただくか、弊社担当者までお問い合わせください。（一部有償）

石材、フローリング、ウッドデッキ等の天然素材の商品は、ロットごとに色調、模様などにばらつきがあり、カタログ掲載商品とは微妙に異なります。弊社でご紹介する見本と納入する商品が全く同じであることは保証しかねますので、予めご了承ください。

商品によって、その特長・機能は異なります。分かりやすいようマーク等を表示しておりますので、商品選定の際にはご参考ください。安全にお使いいただくために、商品説明をよく読み、用途にあった適切な商品をお選びください。また、アドヴァングループは適材適所の商品をご提案したいと考えております。ご不明点等がございましたら、何なりと営業担当者までお問い合わせください。

ご注文は、できるだけ一括でお願いします。追加注文の場合、初回注文とは色調ロット違いやサイズロット違いの製品が現場に納品されることがございますのでご了承ください。

商品によっては、カタログ掲載以外の特注サイズ・加工もご注文いただけます。詳細は営業担当者にお問い合わせください。

受注生産品については納期・最少受注単位にご注意ください。

ご注文を受けてから海外から輸入する商品です。ご注文の際は納期、数量などご確認ください。

カタログ掲載商品は一部を除き、常時在庫を原則としておりますが、大量注文や諸事情により一時的に品切れを生じることがあります。ご検討の際は、必ず弊社まで在庫と納期をご確認のうえ、早めのご注文をお願いいたします。

各種事情により、予告なしにサイズなどの仕様変更および製造中止による品切れ等がある場合もございますので、予め弊社営業担当者にご確認ください。

建築基準法・消防法などの法令によって、使用方法ならびに使用場所に制限があります。ご注文前に各法令法規をご確認ください。

■配送について

お届けは原則として車上渡しとなります。物件内への搬入は行いませんのでご了承ください。必ず荷受人様の手配をお願いいたします。

商品が施工・設置場所まで搬入できるか、ご注文前に搬入経路をご確認ください。
商品到着時に、間違いがないか必ず商品のご確認をお願いします。万一破損していた場合は商品受取当日中に配送係の者に申し出いただくか、商品受取当日含め 3 日以内に弊社へのご連絡をお願いいたします。瑕疵・商品違いについては商品受取当日含め 3 日以内に弊社までご連絡ください。状況に応じて適切な対応をさせていただきます。上記期日以降

の破損、瑕疵、品違いのご連絡については、対応できかねますので予めご了承ください。

お客様のご都合により国内または海外航空便を使用した場合、航空運賃を別途実費請求させていただきます。

運送会社・海運会社の都合、天候不順、交通事情その他の事情により、商品の到着、発送スケジュールは変更となる場合があります。
降雪、地震、暴風、戦争、火災、船会社の倒産等により商品の配送が遅れたとしても免責とさせていただきます。ただし、免責事項にあたるかについては、その該当事項の発生内容により判断されます。

商品の梱包材や段ボール・パレットなどの廃材はお客様の方での処分をお願いいたします。パレットは、岩井物流センターへご持参いただいた場合は、お引き取りいたします。

■施工・使用上のご注意

床材につきましては、仕上がりにご満足いただくために必ず仮並べをしてから施工してください。

各商品毎に記載の施工方法等の注意書きをよくお読みの上、事故の未然防止のためにも正しい施工方法をお守りください。

弊社は、お客様又は第三者（当社がお客様から施工を請負い、第三者へ施工を再委託した場合を除く）が行った施工により商品に瑕疵が生じた場合は、その責任を負いません。

弊社は、商品の施工方法（以下「施工方法」）をウェブサイト・カタログ等で公開し、又はお客様若しくは施工業者へ開示する場合がありますが、これは施工方法に従えば商品の施工において何ら問題が生じないことを保証するものではありません。

■返品

「届いた商品がイメージと違う」「注文する商品または数量を間違えた」「使用する商品が変更になった」など、お客様都合での返品や交換および返送はお受けいたしかねます。また、各商品特有の色幅や基準範囲内でのサイズ寸法の誤差、ロット違いの色・サイズの差による返品・交換もお受けいたしかねます。ご注文前にショールームまたはカットサンプルでの現物確認をお願いいたします。

お買い上げ頂いた商品に引渡し時点で傷・破損・汚損・故障等の不良（以下「不良」）がある場合を除き、弊社は返品・交換を受け付けいたしません。

商品の不良を理由とする返品・交換をご希望のお客様は、予め弊社までご連絡頂きますようお願いいたします。ご連絡のあった後、弊社は前項及び次の条件を全て満たす場合に限り、返品・交換を承ります。

1. 商品の受取当日含め 3 日以内に、お客様からの返品・交換のご連絡があったこと
2. 弊社が写真、現物確認等により商品の状況を確認可能なこと
3. 弊社が商品の状況を確認後、不良があると判断したこと

本カタログ掲載内容およびイラスト・写真等の無断掲載はかたくお断りいたします。

カタログをご利用の前に（タイルカーペット）

カタログを正しくご利用いただくために
必ずご覧ください。

■選択・施工上のご注意

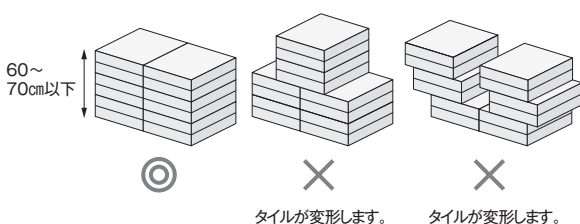
- 歩行マークは歩行頻度に関する耐久性の目安です。用途に応じたカーペットをお選びください。なお、ピンヒールシューズはカーペットにより負荷をあてますので、商品の選択には、十分ご注意ください。
- 濃色のカーペットはチリやホコリが目立ちますのでご注意ください。
- カーペット（特にタフテッドカーペット）は巾方向に若干の蛇行が見られます。織り構造の商品の持つ製法上の特性としてご理解ください。
- 下地から絶えず湿気の上昇がありえる場所では使用を避けてください。施工後に剥がれや臭気が発生する恐れがあります。
- 写真見本と製品の色が若干異なる場合がありますのでご了承ください。
- 柄物（ストライプ含む）の商品を流し貼りにする場合、それぞれ柄の出方が異なりますので柄は合いません。
- 梱包ケースに記載されている品名・色番・ロット・数量をご確認の上、施工を開始してください。同一床面上は同ロットで仕上げてください。
- 施工後しばらくは色ムラに見えることがあります。これはパイルの倒れ具合によるものであり、徐々に解消されます。
- 下地は湿気のない平坦かつ堅牢なものとし、適切な施工環境を維持してください。施工環境が整わなかった場合、目地隙や突き上げ、膨れ、臭気などを招く場合があります。
- コンクリート系の下地の場合、そこにアルカリ性の過剰な水分（水分率8%以上）があると、塩ビ樹脂中に含まれる可塑剤が加水分解し、異臭（アルコール系）が発生する場合があります。施工前に必ず水分率を確認し、水分率が高い場合は充分乾燥させてください。
- 目地にパイルを挟まないようにご注意ください。目地隙や段差の原因となります。
- 下地の汚れを完全に除去して施工してください。接着不良のおそれがあります。
- 市松貼り、流し貼りの選択は、商品ごとの推奨施工方法をご参照ください。
- 推奨施工方法以外で施工すると、目地の出方が不自然に目立つ場合があります。施工前に必ずご確認ください。
- 流し貼りで、柄の並びや目地の仕上がりに違和感がある場合は部分的に差替えてください。
- オゾンが発生させる空気清浄機が使用される場所や窒素酸化ガスの影響を受けやすい場所等ではパイルが変色する場合があります。
- 素材固有の臭いがあります。特に施工直後は換気を心掛けてください。
- タイルカーペットは繊維と塩ビの商品です。急激な温度変化は目地隙、突き上げの原因となりますので、室温になじませてから施工を開始し、施工中は急激な環境変化のないようにしてください。
- 商品に反りやヨジレがある場合、裏面にヒートガンで軽く温風をあてて平らにしてから施工してください。

■保管上のご注意

- 運搬途中では折らないでください。折れジワが残ったり、施工後の「伸び」の原因となる可能性があります。
- 梱包を解かずに、平坦な場所に保管し、積載目安は60～70cmまでを限度とします。積み過ぎ、長時間にわたる直射日光や高温状態での暴露、雨水などによる水濡れを避けてください。変形・変色・変質・汚染・パイルの損傷の原因となります。

■運搬・保管上のご注意

- 製品は梱包をとかずに、平坦な場所に保管し、積載目安は60～70cmまでを限度とします。積み過ぎ、長時間にわたる直射日光や高温状態での暴露、雨水などによる水濡れは避けてください。変形・変色・変質の原因となります。



■使用上のご注意

- タイルカーペットの剥がれ、反り、膨れなどが生じた場合は即座に補修してください。放置しておくと全体に影響が及び、美観を損なうほか、つまりで転ぶ可能性があります。
- ゴム製品や家具などの保護用ゴム材・塗料・防腐剤・殺虫剤などによって、タイルカーペットが汚染され変色をまねく恐れがあります。
- 家具の脚やハイヒールなどの突起物による局部荷重はへこみ跡やバックング部分の損傷の原因となります。
- 長時間直射日光が当たる場所では、パイルが変色する可能性があります。カーテン、ブラインドなどで日よけしてください。
- 素材には固有の臭いがあります。特に新しく施工した際は、臭いが発生しやすいので換気を心掛けてください。
- パイルがほつれた場合、ほつれの伝染を防ぐためにもすぐにハサミでカットしてください。
- 巻き癖が残っている場合がありますが、時間の経過とともに解消します。
- 結露はパイルを変色させたり、カビを発生させる原因となります。こまめに換気をするなど、結露を防ぐ工夫をしてください。
- ゴム製品や家具などの保護用ゴム材、塗料、防腐剤、殺虫剤、消臭剤などによって、タイルカーペットが汚染され変色をまねく恐れがあります。
- 湿気が低いと静電気が発生しやすくなります。加湿器を使用するなど、湿度調整を行ってください。

■メンテナンスについて

- 汚れに応じて水または温水で湿らせたタオル等で汚れ部分をたたくようにして汚れを取り除いてください。こすらないようにご注意ください。それでも落ちない場合は、カーペット用の中性洗剤をご使用の上、たたくように拭き取ってください。その後で洗剤を残さぬよう、かたく絞ったタオルで水拭きしてください。塩素系の溶剤はパイルが変褐色する恐れがあるので、ご使用を避けてください。尚、汚染物質によっては除去不可能なものもあります。
- 汚れが付着したらできるだけ早く除去してください。時間が経過するほど、除去しにくくなります。
- 塩素系の洗剤や化学薬品でパイルが変色するおそれがあります。
- 汚れがどうしても落ちない部分は新しいタイルと交換してください。

■マーク表示について



Green Label Plus

米国カーペット・ラグ協会による認証プログラム「Green Label Plus」を取得している商品です。



グリーン購入法適合商品

グリーン購入法の判断基準に適合している商品です。



エコフレンドリー

複層ビニル床タイル表面の透明なトップフィルム層の厚さを表示しました。



屋内床

ビル、住宅等の水濡れがない室内床部。（エントランス床・ホール床・室内トイレ床・室内店舗床等、土足やスリッパ等で歩く場所で雨水などの水濡れのない床部。）



重歩行

歩行量の多い店舗などの1Fフロア等に施工できる商品です。ただし、駅などのコンコースや百貨店のエントランスホール等、超重歩行床への施工はお避けください。



二重床のOAフロアに使用可能。



汚れが付着しにくい特別なナイロン糸を使用。



軽量のハッチング素材のため、施工性に優れています。



ナイロン糸にフッ素コーティング加工が施されて、汚れを弾く効果があります。



「ベース」、「柄が少ない」、「柄が多い」の3タイプを混ぜ合わせてデザインすることができます。



防炎性能試験を合格した商品になります。

カタログをご利用の前に（ポロン・ビニル床材）

カタログを正しくご利用いただくために
必ずご覧ください。

■ビニル床材のご選定と施工・ご使用の際の ご注意

- ・天然素材をプリントした複層ビニル床タイルは、その質感を再現するため、色・柄に微妙な変化をつけています。自然な感じを出すため、施工前に数ケースを混ぜ合わせて、仮並べしてから施工してください。
- ・有機溶剤を含んだ接着剤を使用する場合は、火気に注意し、室内の換気心がけてください。有機溶剤は、引火しやすく、また多量に吸入すると人体に影響を及ぼす可能性があります。
- ・施工後、残材等を廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処分を委託してください。梱包ケース、包装紙、紙管などを焼却する場合は、都道府県条例に基づき処分してください。ビニル系床材を燃やすと有害ガスが発生します。
- ・長期間使用しない部屋では換気を心がけてください。
- ・清掃時には、必要以上に余分な水を使用しないでください。

■保管上のご注意

- 運搬途中では折らないでください。折れジワが残ったり、施工後の「伸び」の原因となる可能性があります。
- 梱包を解かずに、平坦な場所に、ずらさずに保管してください。積み過ぎや長時間にわたる直射日光や高温状態での暴露、雨水などによる水濡れを避けてください。変形・変色・変質・汚染の原因となります。

■マーク表示について



グリーン購入法適合商品

グリーン購入法の判断基準に適合している商品です。



屋内床

ビル、住宅等の水濡れない室内床部。（エントランス床・ホール床・室内トイレ床・室内店舗床等、土足やスリッパ等で歩く場所等雨水などの水濡れない床部。）



屋内壁

ビル、住宅等の屋内壁部。（エントランス壁・ホール壁・トイレ壁・店舗壁等、使用高さが比較的低い壁部。天井部は別途ご相談ください。）



外壁

ビル、住宅等の屋内壁部。（エントランス壁・ホール壁・トイレ壁・店舗壁等、使用高さが比較的低い壁部）
※工法については各現場毎に打合せが必要です。



重歩行

歩行量の多い店舗などの1Fフロア等に施工できる商品です。ただし、駅などのコンコースや百貨店のエントランスホール等、超重歩行床への施工はお避けください。



エコフレンドリー

複層ビニル床タイル表面の透明なトップフィルム層の厚さを表示しました。



優れた衝撃吸収性

転倒時の衝撃を吸収し、ねばりあるクッション性が特長です。



トップフィルム

複層ビニル床タイル表面の透明なトップフィルム層の厚さを表示しました。



厚み寸法

厚みを分かりやすく表示しました。



土足歩行

一般的な平らなスニーカーや革靴で歩行可能です。ただし、尖るようなスパイクシューズなどの使用する場所では施工をお避けください。



スリ傷強度（モース硬度）

数値が高いものほど表面に傷がつきにくくなっています。（下表参照）

モース硬度表

1 滑石	6 長石
2 チョーク	7 クォーツ
3 方解石	8 トパーズ
4 ほたる石	9 鋼玉
5 燐灰石	10 ダイヤモンド

■メンテナンス



- 日常の掃除は、ホウキ、掃除機などでホコリや塵を除去し、固く絞ったモップ、雑巾等で水拭きしてください。



- 歩行頻度にもよりますが、月に2～3回のワックスがけをおすすめします。



- ひどい汚れは中性洗剤などをうすくとし、雑巾等で拭き取った後、水拭きします。

[床材を長持ちさせるために]



- 外部からの土や砂の持ち込みは、床材表面を傷つけて摩耗を早めるなどの原因になります。出入り口にはマット類などの設置が必要です。



- 傘などからの雨水は、目地や継目から水分が浸透し、剥離の原因となります。出入り口にマット類、傘立て等を用意してください。雨水が持ち込まれた時は、直ちに除去するようにしてください。



- ハイヒールや家具など局部荷重を受けると、圧痕が残る可能性がありますので注意してください。



- タイヤのゴムや椅子のキャスターのゴムなどによって、ビニル床材の表面が変色することがありますので、間に保護板を入れてください。

耐摩耗性試験

〈試験方法〉

適用規格：JIS A 5705（ビニル系床材）

試験条件：JIS A 1453（建築材料および建築構成部分の摩耗試験方法研摩紙法）

試験荷重：500gf、回転数 1000 回転

プリント塩ビタイル試験結果

試験項目	試験片番号				平均
	1	2	3	4	
摩耗質量 (mg)	500 回転	39	52	41	44
	1000 回転	78	94	79	83

カタログをご利用の前に（フローリング）

カタログを正しくご利用いただくために
必ずご覧ください。

■フローリングのご選定と施工・ご使用の際の ご注意

- ・天然素材のため、色調・模様などにバラつきがあり、カタログ掲載写真とは微妙に異なります。弊社でご紹介する見本と納入する商品が全く同じ商品であることは保証しかねますので、予めご了承ください。
- ・商品毎に使用用途・場所を各商品ページに掲載しております。安全に商品をお使いいただくために、必ずお守りください。

■特長・機能マーク表示について



単板

複合フローリングの表面に貼り合わせた天然銘木の薄い板を単板といい、その厚さを分かりやすく表示しました。



厚み寸法

厚みを分かりやすく表示しました。



床暖房

床暖房対応の床材として、使用可能です。



遮音

フローリングで遮音性能のある商品です。

■マーク表示について



グリーン購入法適合商品

グリーン購入法の判断基準に適合している商品です。



認定区分：国土交通大臣認定

F☆☆☆☆

ホルムアルデヒド発散性能レベルが、改正建築基準法によって使用面積制限を受けない最高等級F☆☆☆☆レベルの商品です。



マット調

表面仕上げが、ツヤをおさえたマット調の商品です。



強化 UV 塗装

フローリングの表面 UV 塗装で、アルミナ入りの強化 UV 塗装を施している商品です。



エイジング仕上げ

フローリングの表面加工で、古木の風合いを施している商品です。

※工法は製品によって異なります。必ず各製品ページにて工法を確認の上、従ってください。

【 仮並べ 】

- ◇施工 1 週間前には開梱し、施工現場に馴染ませるために 2 ～ 3 日は仮並べしてください。
- ◇天然木のため、色・柄にバラツキがあります。仮並べの際、節、色目、柄のバランスを調整してください。
- ◇また、乱尺のフローリングは、長さの長いもの、短いもののジョイントが集中しないように仮並べしてください。

【 クリアランス 】

- ◇壁際には必ず 5 ～ 10mm ほどの隙間を設けてください。天然木は馴染むまで伸縮を繰り返します。
- ◇ビニル巾木の使用は避けてください。
- ◇気候条件、季節、室温などの影響を考慮し、無理に叩き込んだりせず、長手方向のジョイントは軽くふれる程度に寄せ、短手は名刺 1 枚程度隙間を空けて施工することで、施工後の突き上げを回避できます。特に乾燥した冬季に施工する場合は、湿度が高くなる季節に材料が伸びることを考慮して隙間を設けてください。長手方向に対して複合フローリングは 5 ～ 10 枚おきに、無垢フローリングは 2 ～ 3 枚おきに、フローリングの密着部分に名刺 1 枚分程度の隙間を設けてください。

⚠ 施工前にはフローリングの乾燥状態を必ず維持させてください。

高温多湿な場所、雨がかりの場所などに置かないようにしてください。フローリングを湿った状態で施工しますと、後日フローリングがあばれて、表面ヒビ割れなどの不具合を発生させる原因になります。

⚠ 養生テープは弱粘性のものを使用してください。

施工後、養生シートで養生する際、養生テープは必ず弱粘性のものを使用してください。養生テープを長期間貼ったままにしていると、テープを剥がす際にフローリング表面の塗膜が剥がれたり、のりが残る恐れがあります。やむを得ず長期間貼ったままにされる場合は、養生テープをフローリングに直接貼らないようにしてください。

⚠ 養生テープを取り除く時は、ゆっくり剥がしてください。

養生テープを取り除く際はフローリング表面の塗膜剥離を起こす恐れがありますので、テープを床面と並行にしながらゆっくりと剥がしてください。

⚠ 無塗装フローリングは必ず現場塗装してください。

無塗装フローリングを現場塗装しないまま使用すると、表面から水分が浸透し、表面のヒビ割れなどの不具合を発生させる原因になります。

⚠ 接着剤が完全硬化する前に床の上を歩かないでください。

接着不良をおこし、音鳴りの原因になります。

⚠ 水には気をつけてください。

木は水を吸うと膨張します。水拭きは絶対にしないでください。また、機械での高圧洗浄も絶対にしないでください。フローリングの表面の割れや、反り等の不具合が生じることがあります。正しいメンテナンスによって、フローリングを綺麗に保つことができます。

⚠ 反りの場合

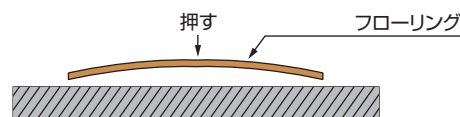
反りの場合はフローリングを押さえながら施工してください。

⚠ 無垢フローリング、施工上の留意点

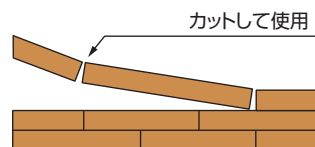
無垢フローリングは、複合フローリングに比べて膨張収縮率が高いので、施工には特に注意が必要です。壁際などとのすき間を充分にとらなかつたり、季節的な要因による材料の伸縮を無視した施工は、後日、目地部分の突き上げや隙間を発生させます。壁際との隙間をきちんと取る、フローリング密着部分にきちんと隙間を取る、施工スパンが 10m 以上の場合はエキスパンションを取るなどの施工上の対策をお願いいたします。

⚠ 床鳴り

音の程度にもよりますが、フローリングは木の特性上、継ぎ目がこすれて音が発生することがあります。天然素材であるため、調整機能が働き伸び縮みが生じることによって発生するもので、製品の性能上特に問題はありません。



- 曲がりがある場合は直線でおさまるところでカットする。



フローリングに曲がりがある場合は直線でおさまるところでカットする。

カタログをご利用の前に（クイックフロア）

カタログを正しくご利用いただくために
必ずご覧ください。

■ご選定と施工・ご使用の際のご注意

- 製品上、角が傷や欠けやすいため。搬入時、施工する際は取り扱いに十分ご注意ください。
- 施工する際は施工マニュアルを確認の上、施工してください。
- 下地へのノリ、釘は不要です。
- 施工前に下地にたわみや床鳴りがなければ確認をしてください。下地が悪い場合床鳴りやサネが割れるなどの原因になります。
- 施工前に下地の不陸を確認し床貼り工事に問題がある場合には事前に手直ししてください。
- 商品は 48 時間以内に納品し施工に適正な温度に馴染ませてください。
- 本製品は伸縮する商品です。施工上の注意事項や施工マニュアルを確認の上ご使用ください。施工は置敷き工法にて施工してください。
- 伸縮時にフロアが動けるようにノリや釘を使用しての施工はしないでください。
- 貼りはウマ貼りかランダム貼り（300mm 以上）で施工してください。
- 施工前に下地の清掃をよくしてから施工してください。
- クイックフロアは温度や湿度により伸縮します。施工場所のすべての方向に十分なクリアランス（調整幅）が必要になります。クリアランス（調整幅）の目安は 1m につき 1 ～ 1.5mm です。
- クリアランス（調整幅）が適正幅未満の場合、フロアの突き上げや床鳴りしますので適正なクリアランスを確保してください。
- 梱包開封時にサネの部分に木くずやゴミなどが付着したまま無理やり施工すると目違いの原因になり表面が欠ける場合がありますので、汚れを除去してから施工してください。
- 施工の際、サネ部分に隙間がないようにしっかり確認しながら施工を行ってください。
- 最大スパンは長さ 8 m × 幅 8 m です。最大スパンを超える場合は途中に T 型の見切り材を入れて伸縮に対応できるようにしてください。
- 棚や家具などの重量物がある場合は、重量物の際（きわ）で L 型見切を使用しクリアランス（調整幅）を確保してください。
- ビスをフロアに固定する場合、クリアランス（調整幅）が同様に必要です。クリアランスが確保できるように下穴をフロアに空けてからビスで固定してください。
- 直接ビスでパネルを固定しようとすると、クリアランスが無いため突き上げ、床鳴りがする原因になるため十分ご注意ください。
- 床暖房に使用の際は床暖房の下地に必ず 12mm 以上の捨て貼り合板を敷いてください。
- 床暖房の上で長時間座ったり、寝ころぶ場合は低温やけどの恐れがありますのでご注意ください。
- パネルの切断面は防水処理がされていません。水分が多い場所には防水シーラーを施してください。水やジュースなどの食べこぼしの際は放置せず速やかにタオルやモップなどで拭き取ってください。
- 表面は硬く傷つきにくいですが、カッターや鋭利なものを落とした場合は表面に傷がつく場合があります。

■メンテナンスについて

- 通常のお手入れは固く絞った雑巾やモップで清掃をしてください。
- 施工後のワックスは不要です。
- 清掃の際、直接床に水をまかないでください。